

平成30年5月2日

保護者 様

名古屋市立富田高等学校長
佐々木 裕隆

麻しん（はしか）に関する電話相談窓口の設置及び注意喚起について

日頃は、本校教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。
さて、愛知県内において麻しん患者の発生が続いており、平成30年4月30日（月）時点で10名の麻しん患者が確認されています。
今後、連休に向けて更なる患者の発生が予想されることから、連休中の電話相談窓口が下記のとおり設置されていますので、お知らせいたします。

電話相談窓口

設置期間：4月28日（土）から5月6日（日）まで

設置場所：愛知県健康福祉部保健医療局健康対策課 感染症グループ

電話番号：052-954-6272（ダイヤルイン）

受付時間：午前9時から午後5時まで

また、本校では、麻しん患者は確認されておりませんが、当面、下記の3点にご留意くださいますようお願いいたします。

- ・ 麻しんを疑う症状（37.5℃以上の発熱、せき・鼻水・のどの痛み・倦怠感、眼の充血・発疹等）が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。
- ・ 医療機関を受診する際には、必ず事前に医療機関に「麻しんかもしれない」ことを連絡の上、医療機関の指示に従って受診をしてください。
- ・ 受診の際は、周囲に感染を広げないよう公共交通機関の利用は避けてください。

麻しん（はしか）に関する情報については、裏面を参照してください。

なお、名古屋市内における麻しん（はしか）の発生状況等の情報については、名古屋市公式ウェブサイトでも入手できます。

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/8-4-3-9-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>